

CPU に対するサイドチャネル攻撃による情報漏えいの脆弱性

Medium	アドバイザーID : cisco-sa-20180104-cpusidechannel	CVE-2017-5753
	初公開日 : 2018-01-04 22:20	CVE-2017-5754
	最終更新日 : 2018-07-06 21:11	CVE-2017-5715
	バージョン 1.31 : Interim	
	回避策 : No workarounds available	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

2018年1月3日、複数の研究者が3つの脆弱性を公表しました。近年の多くのマイクロプロセッサアーキテクチャに導入されている命令の投機的実行を不正利用し、サイドチャネル攻撃による情報漏えいを行うものです。これらの脆弱性により、特定の条件下において、権限のないローカル攻撃者が、他のプロセスに属する、権限がなければ読み込めないはずのメモリや、オペレーティングシステムのカーネルに割り当てられたメモリを読み取れる可能性があります。

CVE-2017-5753 と CVE-2017-5715 の2つの脆弱性は、まとめて *Spectre* と称されており、3つ目の CVE-2017-5754 の脆弱性は、*Meltdown* と呼ばれています。これらの脆弱性は、投機的実行の不正利用方法が異なりますが、すべて同じ攻撃の亜種です。

攻撃者がこれらの脆弱性を不正利用するには、該当するデバイス上で細工されたコードを実行できる必要があります。製品やサービスの基盤となる CPU とオペレーティングシステムの組み合わせによってはこれらの脆弱性の影響を受ける可能性があります。シスコ製品の大半はクローズドシステムであり、お客様がデバイス上でカスタムコードを実行することはできないため、脆弱ではありません。シスコ製品は、お客様が、同じマイクロプロセッサ上で、カスタムコードをシスコのコードと並列で実行することを許可している場合にのみ、脆弱になるものと考えられます。

仮想マシンやコンテナとして導入されているシスコ製品においては、これらの脆弱性から直接影響を受けることはありませんが、ホスティング環境が脆弱である場合は、攻撃の対象となる可能性があります。お客様は、ご利用の仮想環境のセキュリティの強化、ユーザアクセスの厳密な制

御、すべてのセキュリティアップデートが適用されていることの確認を実施してください。マルチテナントホスティング環境で仮想デバイスとして製品を展開しているお客様は、基盤となるハードウェア、およびオペレーティングシステムまたはハイパーバイザに、該当の脆弱性に対するパッチが適用されていることを確認してください。

シスコのクラウドサービスがこれらの脆弱性によって直接影響されることはありませんが、サービスが稼働しているインフラストラクチャが影響を受ける可能性があります。シスコのクラウドサービスに対するこれらの脆弱性の影響については、このアドバイザリの「該当製品」セクションを参照してください。

シスコでは、これらの脆弱性に対するソフトウェアアップデートを提供する予定です。

このアドバイザリは、次のリンクより確認できます。

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20180104-cpusidechannel>

該当製品

シスコでは、これらの脆弱性の影響を受ける製品およびクラウドサービスを判断するために、製品ラインを調査中です。調査の進捗に応じて、シスコは該当する各製品またはサービスの Cisco Bug ID など、本アドバイザリ内の情報を更新します。

本アドバイザリの「調査中の製品」または「脆弱性が存在する製品」セクションに記載されていない製品またはサービスは、脆弱性が存在しないと判断されています。製品に脆弱性が存在するかどうかの判断基準は、本アドバイザリの「要約」セクションに記載されています。この脆弱性については現在調査中のため、現在脆弱性が存在しないと判断されている製品またはサービスが、その後追加の情報が明らかになるにつれて脆弱性が存在すると判断される場合もありますのでご注意ください。

調査中の製品

製品はこのアドバイザリに説明がある脆弱性から影響を受けるかどうか判別するアクティブな調査の下に現在ありません。

脆弱性のある製品

次の表に、本アドバイザリに記載された脆弱性の影響を受けるシスコ製品およびクラウドサービスを示します。

Product	Cisco Bug ID	Fixed Release Availability
Network Application, Service, and Acceleration		
Cisco Cloud Services Platform 2100	CSCvh32644	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい

シスコ ネットワーク機能仮想化インフラストラクチャ ソフトウェア	CSCvh49919	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Nexus 3000 Series Switches	CSCvh32392	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ (スタンダードアロン、NX-OS モード)	CSCvh32392	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Wide Area Application Services (WAAS)	CSCvh49646	v6.x へのアップデート (利用可能な)
Cisco vBond Orchestrator		18.2 (利用可能)
Cisco vEdge 5000		18.2 (利用可能)
Cisco vEdge Cloud		18.2 (利用可能)
Cisco vManage NMS		
Cisco vSmart Controller		18.2 (利用可能)
Network Management and Provisioning		
Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC)	CSCvh58549	3.2(1) (利用可能)
Cisco Evolved Programmable Network Manager	CSCvh64005	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Virtual Application Policy Infrastructure Controller (APIC)	CSCvh58549	3.2(1) (利用可能)
Routing and Switching - Enterprise and Service Provider		
Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ (IOS XE 開いたサービス容器) -溶解	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ (IOS XE 開いたサービス容器) -幽霊 v1、v2、v3	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です
Cisco 800 (IOx 機能)	CSCvh31418	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
RP2 または RP3 (IOS XE 開いたサービス容器) の Cisco ASR 1000 シリーズ集約サービスルータ-溶解	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
RP2 または RP3 (IOS XE 開いたサービス容器) の Cisco ASR 1000 シリーズ集約サービスルータ-幽霊 v1、v2、v3	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です
Cisco ASR 1001-HX シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-溶解保守します	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
Cisco ASR 1001-HX シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-幽霊 v1、v2、v3 保守します	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です
Cisco ASR 1001-X シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-溶解保守します	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
Cisco ASR 1001-X シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-幽霊 v1、v2、v3 保守します	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です
Cisco ASR 1002-HX シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-溶解保守します	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
Cisco ASR 1002-HX シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-幽霊 v1、	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です

v2、v3 保守します		
Cisco ASR 1002-X シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-溶解保守します	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
Cisco ASR 1002-X シリーズ集約はルータ (IOS XE 開いたサービス容器) を-幽霊 v1、v2、v3 保守します	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です
Cisco ASR 9000 XR 64 ビット シリーズ ルータ	CSCvh32429	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco CGR 1000 コンピューティング モジュール (IOx 搭載)	CSCvh32516	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチ (オープン サービス コンテナまたは IOx 機能)	CSCvh44164	16.6.3 16.7.2 16.8.1 16.9.1 (6月- 2018)
Cisco Catalyst 9400 シリーズ スイッチ (オープン サービス コンテナまたは IOx 機能)	CSCvh44165	16.6.3 16.7.2 16.8.1 16.9.1 (6月- 2018)
Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ (オープン サービス コンテナまたは IOx 機能)	CSCvh44166	16.6.3 16.7.2 16.8.1 16.9.1 (6月- 2018)
Cisco Cloud Services Router 1000V シリーズ (IOS XE 開いたサービス コンテナ) -溶解	CSCvh32416	16.3.7 (June-2018)
Cisco Cloud Services Router 1000V シリーズ (IOS XE 開いたサービス コンテナ) -幽霊 v1、v2、v3	CSCvj59152	修正はアップストリームベンダーで保留中です
Cisco NCS 1000 シリーズ ルータ	CSCvh32429	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco NCS 5000 シリーズ ルータ	CSCvh32429	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco NCS 5500 シリーズ ルータ	CSCvh32429	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Nexus 3500 Series Switches	CSCvh32393	修正予定なし
Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチ (OAC 機能)	CSCvh32394	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Nexus 6000 シリーズ スイッチ (OAC 機能)	CSCvh32390	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチ (OAC 機能、Feature Bash)	CSCvh32390	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco XRv 9000 シリーズ ルータ	CSCvh32429	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco c800 シリーズ サービス統合型ルータ (IOx 機能)	CSCvh51582	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Unified Computing		
Cisco C880 M4 サーバ	CSCvh66783	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい

Cisco C880 M5 サーバ	CSCvh66783	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
シスコ エンタープライズ ネットワーク コンピューティング システム 5100 シリーズ サーバ	CSCvh48274	UCS E シリーズ M2 サーバ-シングル ワイド: v1.5.0.7 UCS E シリーズ M2 サーバ- 2 倍幅: v2.5.0.5 UCS E シリーズ M3 サーバ-詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
シスコ エンタープライズ ネットワーク コンピューティング システム 5400 シリーズ サーバ	CSCvh48274	UCS E シリーズ M2 サーバ-シングル ワイド: v1.5.0.7 UCS E シリーズ M2 サーバ- 2 倍幅: v2.5.0.5 UCS E シリーズ M3 サーバ-詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco HyperFlex with VMWare Hypervisor	CSCvh68612	HX 2.5.1d HX 2.6.1d HX 3.0.1a (Available)
Cisco UCS B シリーズ M2 ブレード サーバ	CSCvh31576	UCS B シリーズ M2 ブレード サーバ- UCS Manager 2.2(8j) (Apr-2018) UCS Manager 3.1(3h) (May-2018) UCS Manager 3.2(3b) (May-2018) UCS C シリーズ M2 ラック サーバ- UCS Manager 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 1.4(3z08) (Apr-2018) /1.5(9e) (Apr-2018)
Cisco UCS B シリーズ M3 ブレード サーバ	CSCvg97965	UCS B シリーズ M3 ブレード サーバ 3.2(3a)(Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS C シリーズ M3 ラック サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) UCS Manager 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018) IMC 2.0(9n) (Apr-2018)
Cisco UCS B シリーズ M4 ブレード サーバ (B260 および B460 を除く)	CSCvg97979	UCS B シリーズ M4 ブレード サーバ (B260 を除いて B460) 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018)

		3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS Cシリーズ M4 ラック サー バ (C460 を除く) 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018) IMC 2.0(10i) (Apr-2018) UCS S3260 M4 ストレージ サー バ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018)
Cisco UCS B シリーズ M5 ブレード サーバ	CSCvh31577	UCS B シリーズ M5 ブレード サ ーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) UCS Cシリーズ M5 ラック サー バ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) IMC 3.1(3a) (Mar-2018)
Cisco UCS B260 M4 ブレード サーバ	CSCvg98015	UCS B260 M4 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS B460 M4 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS C460 M4 ラック サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018)
Cisco UCS B460 M4 ブレード サーバ	CSCvg98015	UCS B260 M4 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS B460 M4 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS C460 M4 ラック サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018)

		3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018)
Cisco UCS C シリーズ M2 ラック サーバ	CSCvh31576	UCS B シリーズ M2 ブレード サーバ- UCS Manager 2.2(8j) (Apr-2018) UCS Manager 3.1(3h) (May-2018) UCS Manager 3.2(3b) (May-2018) UCS C シリーズ M2 ラック サーバ- UCS Manager 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 1.4(3z08) (Apr-2018) /1.5(9e) (Apr-2018)
Cisco UCS C シリーズ M3 ラック サーバ	CSCvg97965	UCS B シリーズ M3 ブレード サーバ 3.2(3a)(Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS Cシリーズ M3 ラック サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) UCS Manager 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018) IMC 2.0(9n) (Apr-2018)
Cisco UCS C シリーズ M4 ラック サーバ (C460 を除く) ¹	CSCvg97979	UCS B シリーズ M4 ブレード サーバ (B260 を除いて B460) 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS Cシリーズ M4 ラック サーバ (C460 を除く) 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018) IMC 2.0(10i) (Apr-2018) UCS S3260 M4 ストレージ サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018)
Cisco UCS C シリーズ M5 ラック サーバ ¹	CSCvh31577	UCS B シリーズ M5 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018)

		3.2(2f) (Mar-2018) UCS Cシリーズ M5 ラック サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) IMC 3.1(3a) (Mar-2018)
Cisco UCS C460 M4 ラック サーバ	CSCvg98015	UCS B260 M4 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS B460 M4 ブレード サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS C460 M4 ラック サーバ 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018)
Cisco UCS E シリーズ M2 サーバ	CSCvh48274	UCS E シリーズ M2 サーバ-シングル ワイド: v1.5.0.7 UCS E シリーズ M2 サーバ- 2 倍幅: v2.5.0.5 UCS E シリーズ M3 サーバ-詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco UCS E シリーズ M3 サーバ	CSCvh48274	UCS E シリーズ M2 サーバ-シングル ワイド: v1.5.0.7 UCS E シリーズ M2 サーバ- 2 倍幅: v2.5.0.5 UCS E シリーズ M3 サーバ-詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
Cisco UCS M シリーズ モジュラ サーバ	CSCvh55760	修正予定なし
Cisco UCS S3260 M4 ストレージ サーバ	CSCvg97979	UCS B シリーズ M4 ブレード サーバ (B260 を除いて B460) 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) UCS Cシリーズ M4 ラック サーバ (C460 を除く) 3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) 2.2(8j) (Apr-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018) IMC 2.0(10i) (Apr-2018) UCS S3260 M4 ストレージ サーバ

		3.2(3a) (Mar-2018) 3.2(2f) (Mar-2018) 3.1(3f) (Mar-2018) IMC 3.0(4a) (Mar-2018)
Voice and Unified Communications Devices		
Cisco Remote Expert モバイル	CSCvh58132	11.6(1)ES3 11.5(1)ES8 (利用可能な)
Wireless		
LoRaWAN 向けシスコ ワイヤレス ゲートウェイ	CSCvh58504	詳細については Cisco バグ ID を参照して下さい
シスコ クラウド ホステッド サービス		
Cisco Metacloud	CSCvh53992	溶解および幽霊バリエーション 1 (v4.7) (Feb-2018) 幽霊バリエーション 2 (Apr-2018)
Cisco Threat Grid		v2.4.3 (利用可能な)

¹ Cisco UCS M4 および M5 ラック サーバは、Cisco HyperFlex ソリューションの一部として使用されています。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品およびクラウド サービスにおいてこれらの脆弱性の影響を受けるものは、現在確認されていません。

シスコは、これらの脆弱性が以下の製品およびクラウド サービスには影響を与えないことを確認しました。

Collaboration and Social Media

- Cisco Meeting Server

ネットワーク アプリケーション、サービス、およびアクセラレーション

- Cisco vEdge 1000
- Cisco vEdge 100
- Cisco vEdge 2000

ルーティングおよびスイッチング - エンタープライズおよびサービス プロバイダー

- Cisco 1000 シリーズ Connected Grid ルータ
- Cisco 500 シリーズ WPAN 産業用ルータ (IOx 搭載)
- Cisco ASR 1001 固定構成アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco ASR 1002 固定構成アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco ASR 1002-F 固定構成アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco Catalyst 3650 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチ
- Cisco Industrial Ethernet 4000 シリーズ スイッチ (IOx 搭載)

- Cisco Nexus 4000 Series Blade Switches
- Cisco Nexus 9000 シリーズ ファブリック スイッチ (ACI モード)

シスコ クラウド ホステッド サービス

- Cisco Cloudlock
- シスコ マネージド サービス
- Cisco Meraki
- Cisco Spark
- Cisco Umbrella
- Cisco WebEx Centers : Meeting Center、Training Center、Event Center、Support Center

詳細

これらの脆弱性の詳細については、次のとおりです。

現代の CPU におけるプロセス予測情報漏えいの脆弱性

現代のほとんどの CPU の設計における脆弱性により、ローカルの攻撃者がターゲット システム上のセンシティブ情報にアクセスできる可能性があります。

分岐ターゲット インジェクションによってトリガーされます。攻撃者は、標的となるシステム上で任意のコードを実行し、サイドチャネル攻撃を行うことで、この脆弱性を不正利用できます。不正利用に成功した場合、攻撃者がセンシティブなメモリ情報にアクセスできる可能性があります。

この脆弱性には次の CVE ID が割り当てられています。 CVE-2017-5715

現代の CPU におけるプロセス分岐予測情報漏えいの脆弱性

現代のほとんどの CPU の設計における脆弱性により、ローカルの攻撃者がターゲット システム上のセンシティブ情報にアクセスできる可能性があります。

範囲チェックが回避されることでトリガーされます。攻撃者は、標的となるシステム上で任意のコードを実行し、サイドチャネル攻撃を行うことで、この脆弱性を不正利用できます。不正利用に成功した場合、攻撃者がセンシティブなメモリ情報にアクセスできる可能性があります。

この脆弱性には次の CVE ID が割り当てられています。 CVE-2017-5753

Intel CPU Indirect Branch Prediction Information Disclosure Vulnerability

Intel 製 CPU を搭載したハードウェアの脆弱性により、ローカルの攻撃者が、標的とされるシステム上のセンシティブ情報にアクセスできる可能性があります。

この脆弱性は、サイドチャネル攻撃によるもので、Meltdown 攻撃とも呼ばれます。攻撃者は、該当のシステム上で任意のコードを実行することで、この脆弱性を不正利用できます。不正利用に成功した場合、攻撃者が標的となるシステム上の CPU キャッシュ メモリなどのセンシティブ情報にアクセスできる可能性があります。

この脆弱性には次の CVE ID が割り当てられています。CVE-2017-5754

回避策

[Cisco bugs](#)、[Cisco Bug Search Tool](#)

修正済みソフトウェア

修正済みソフトウェア リリースの詳細については、本アドバイザリの「脆弱性のある製品」セクションに記載されている Cisco Bug ID を参照してください。

ソフトウェアのアップグレードを検討する際には、[Cisco Security Advisories and Alerts ページ](#)で入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性と完全なアップグレードソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center (TAC) もしくは契約しているメンテナンス プロバイダーにお問い合わせください。

不正利用事例と公式発表

本アドバイザリに記載されている脆弱性は、2018 年 1 月 3 日の時点で、複数の記事やディスカッション フォーラムに取り上げられています。

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) では、本アドバイザリに記載されている脆弱性のエクスプロイト事例を確認していません。

URL

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20180104-cpusidechannel>

改訂履歴

Version	Description	Section	Status	日付
---------	-------------	---------	--------	----

			s	
1.31	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018-July-06
1.30	UCS E シリーズ M2 サーバのための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018-June-27
1.29	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。幽霊および溶解問題の独立した修正をカバーする IOS XE ベースの製品の選択のための追加された第 2 問題。	脆弱性のある製品	Interim	2018年6月22日
1.28	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018-June-13
1.27	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018年6月8日
1.26	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018-June-04
1.25	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018-May-22
1.24	複数の製品のための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	Interim	2018-May-14
1.2	UCS M2、M3 および追加 M4 モデルのための固定バージョン情報を用いる更新済脆弱	脆弱性のある製品	Interim	2018年4

3	弱性が存在する製品表。		t e r i m	月 9 日
1. 2 2	バージョン情報を用いる更新済脆弱性が存在する製品表および Cisco UCS サーバのための修正済みソフトウェアの配信のための推定有効日付。	脆弱性のある製品	I n t e r i m	2018- Marc h-20
1. 2 1	Cisco UCS サーバのための修正済みソフトウェアの配信のための推定有効日付が付いている更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	I n t e r i m	2018 年 3 月 7 日
1. 2 0	複数の製品のための修正済みソフトウェアの配信のための推定有効日付が付いている更新済脆弱性が存在する製品表。	脆弱性のある製品	I n t e r i m	2018- Marc h-01
1. 1 9	E シリーズ サーバに関する脆弱性が存在する製品の表を更新。	脆弱性のある製品	I n t e r i m	2018- Febru ary- 07
1. 1 8	脆弱性が存在する製品の表の多くの製品について修正リリース/スケジュールを更新。	脆弱性のある製品	I n t e r i m	2018- Febru ary- 07
1. 1 7	脆弱性が存在する製品の表を更新。	脆弱性のある製品	I n t e r i m	2018- Febru ary- 05
1. 1 6	「脆弱性のある製品」と「脆弱性を含まないことが確認された製品」のセクションを更新。Cisco Industrial Ethernet 4000 デバイスを、「脆弱性を含まないことが確認された製品」のセクションに移動。	「脆弱性のある製品」、「脆弱性を含まないことが確認された製品」	I n t e r i m	2018 年 1 月 30 日
1. 1 5	「脆弱性のある製品」のセクションを更新。	脆弱性のある製品	I n t e r i	2018- Janu ary- 26

			m	
1.14	「調査中の製品および脆弱性のある製品」のセクションを更新。	「該当製品」、「脆弱性のある製品」	Interim	2018-January-24
1.13	「調査中の製品および脆弱性のある製品」のセクションを更新。UCS M5 サーバのファームウェア リリースの日付を削除。この時点で、UCS M5 の BIOS 更新については、cisco.com から削除されています。デバイスの更新については、これらの更新プログラムの次のリビジョンが出るまでお待ちください。	「該当製品」、「脆弱性のある製品」	Interim	2018-January-22
1.12	調査中の製品および脆弱性のある製品に関して更新。	「該当製品」、「脆弱性のある製品」	Interim	2018年1月19日
1.11	仮想環境内の基盤となるオペレーティングシステムおよびハイパーバイザの更新に関するガイダンスを提供するよう、概要セクションを更新。該当製品セクションおよび修正済みリリースの表を更新。	サマリー、影響を受ける製品、脆弱性のある製品	Interim	2018年1月18日
1.10	修正済みリリースの提供および予測に関して、脆弱性が存在する製品セクションを更新。	脆弱性のある製品	Interim	2018年1月17日
1.9	修正済みリリースの提供を含む、調査中の製品および脆弱性のある製品に関する情報を更新。	該当製品および脆弱性のある製品	Interim	2018年1月16日
1.8	修正済みリリースの提供を含む、調査中の製品および脆弱性のある製品に関する情報を更新。	該当製品および脆弱性のある製品	Interim	2018年1月15日
1.7	「脆弱性のある製品」、「調査中の製品」、「脆弱性を含まないことが確認された製品」に関する情報を更新。	Affected Products, Vulnerable Products, Products Confirmed Not Vulnerable	Interim	2018年1月12日

1.6	「脆弱性のある製品」、「調査中の製品」、「脆弱性を含まないことが確認された製品」に関する情報を更新。	Affected Products, Vulnerable Products, Products Confirmed Not Vulnerable	I n t e r i m	2018 年 1 月 11 日
1.5	シスコクラウドサービスのステータスを示すように要約を更新し、管理者にユーザアクセス制御を推奨。「脆弱性のある製品」、「調査中の製品」、「脆弱性を含まないことが確認された製品」に関する情報を更新。	「要約」、「該当製品」、「脆弱性が存在する製品」、「脆弱性が存在しないことが確認された製品」	I n t e r i m	2018 年 1 月 10 日
1.4	「調査中の製品」および「脆弱性のある製品」の情報を更新。	「該当製品」、「脆弱性のある製品」	I n t e r i m	2018 年 1 月 9 日
1.3	「調査中の製品」および「脆弱性を含まないことが確認された製品」に関する脆弱性の詳細と情報を更新。「脆弱性のある製品」の表を追加。修正済みリリースの入手状況に関する情報を含む。	「該当製品」「脆弱性のある製品」「詳細」「修正済みソフトウェア」	I n t e r i m	2018 年 1 月 8 日
1.2	「概要」と「調査中の製品」を更新。修正情報を含む「脆弱性のある製品」の表を追加。	概要、影響を受ける製品、脆弱性が存在する製品、修正済みソフトウェア。	I n t e r i m	2018 年 1 月 5 日
1.1	脆弱性を含まないことが確認された製品セクションを明示しました。	脆弱性を含まないことが確認された製品	I n t e r i m	2018- Janu ary- 04
1.0	初回公開リリース		I n t e r i m	2018- Janu ary- 04

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、

当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。